

担当教員 關 雄二	Instructor Name SEKI Yuji			
開講期 前期	Class Starts at 1 <sup>st</sup> Semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 / Suggested Grade 3,4,5
科目コード / Subject Code 20DCSb01		単位 / Credit 2		
科目名称： 比較宗教研究		Subject: Lecture (Anthropology of Religion)		
<p>授業概要： 社会的記憶からみた複雑社会の形成 Formation of the Complex Society from the Perspective of Social Memory</p> <p>講義および演習形式で実施する。近年、考古学にも実践理論が導入され、複雑社会の形成を、各文化的脈絡におけるさまざまなアクターの実践と交渉の結果とする見方が定着しつつある。これにより、実際の考古学的調査や出土資料の分析においても、新しい研究手法や結果が導き出されている。本授業では、とくにアメリカ考古学で近年注目されている社会的記憶に焦点を当て、この分野の研究を紹介するとともに、各学生が持つフィールドワークのデータとつなげていく作業を試みる。</p>				
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新の複雑社会形成論を学ぶことができるようになる</li> <li>・アメリカ考古学における既存のデータを新たな視点から捉え直すことができるようになる</li> <li>・学生各自の関心やフィールドワークにつなぐことができるようになる</li> </ul>				
<p>授業計画：</p> <p>最初の2回の授業において、授業の概要を講義する。 それ以降は、3冊のテキストに掲載されている論文の中から、受講生の関心に沿ったものを選び、購読する。その際、受講生は毎回、レジュメを用意し、論文を解題するとともに、自身の研究テーマとの関連を述べなくてはならない。</p>				
<p>成績評価：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前課題の理解 20%</li> <li>・購読での活動 40%</li> <li>・最終発表 40%</li> </ul>				
<p>実施場所：</p> <p>国立民族学博物館第1 演習室もしくは第2 演習室</p>				
<p>使用言語：</p> <p>日本語 学生に応じてスペイン語も可</p>				
<p>教科書・参考書：</p> <p>R.M. Van Dyke and S.E. Alcock (eds.), <i>Archaeologies of Memory</i>. Malden: Blackwell Publishers Ltd., 2003. A. Jones, <i>Memory and Material Culture</i>. Cambridge: Cambridge University Press, 2007. コナトン、ポール『社会はいかに記憶するか』（芦刈美紀子訳）新曜社。</p>				
<p>備考：</p> <p>地地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可</p>				